

変更の事由及び時期等を記載した書類

事項	項目	記入欄							備考
設置者	リガナー	ガッコウホウジン オウメガクイン 学校法人 大妻学院							
大学の名称	リガナー	オウメジヨシガクインケンギガクブ 大妻女子大学短期大学部							
大学の位置	大学の位置	東京都千代田区三番町12番地							
変更の事由	変更の事由	<p>近年、家政科受験生の志望や社会のニーズに鑑み、キャリア教育に重点を置いた教育を行うため、家政科の収容定員総数を変えずに、同学科内に生活総合ビジネス専攻を設置し、それ相当分の家政専攻、食物栄養専攻の収容定員を減じる収容定員の変更をしようとするものである。</p> <p>家政科に生活総合ビジネス専攻を設置する目的は、家政科家政専攻の「家政学の基本の衣・食・住生活・保育などを中心に、人間生活全般にかかわる実践的知識・教養・技術力を身につけ、社会の発展に貢献できる人材を育成する」(学則第3条の2)の教育目的を踏まえ、「家政学の実践的総合科学を学んだ即戦力となる人材を育成する」ことである。</p> <p>このことは、学祖大妻コタカの教育理念である「女子の実学を身につけた生活者の育成」を基本として、社会の一員としての自覚を持ち、相互貢献を目指した人間教育の実現を願っている本学の教育活動における、時代の進展に即した新たな展開である。</p> <p>すなわち、現代社会においての女性は、家庭人(生活人)であると同時に社会人(企業人)であることが求められており、家庭を営むと同時に企業において働くことを願っている女性が多いことから、そうした女性への教育機関として「生活総合ビジネス専攻」を設置するものである。</p> <p>具体的には、家政科に設置することの特色を活かし、「家政学の基本を学ぶこと」によって教養豊かな生活人として成長するとともに、現代社会の仕組みを理解し、身につけた情報処理能力・ビジネススキルによって企業人として即戦力となる人材を育成することを目指すものである。</p> <p>なお、本学に「生活総合ビジネス専攻」を設置することは、文部科学省が推進する「就業力」育成の方針にも合致するものである。この専攻に職業教育を専門とする専任教員を配置し、当該専攻における専門教育のみならず、家政科家政専攻、国文科、英文科にも教養科目に対応する専門科目の職業教育科目を置くことで、平成23年度から教育課程において義務化される「社会的・職業的自立に向けた職業指導(キャリアガイダンス)」への対処とするものである。</p>							
変更の時期	変更の時期	平成23年4月1日							
届出学部等の概要	届出学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	家政科生活総合ビジネス専攻	2年	70人	—人	140人	短期大学士(家政学)	平成23年4月第1年次	東京都千代田区三番町12番地	
	家政科家政専攻	2年	180(200)	—人	360(400)	短期大学士(家政学)	平成23年4月第1年次	東京都千代田区三番町12番地	
	家政科食物栄養専攻	2年	150(200)	—人	300(400)	短期大学士(家政学)	平成23年4月第1年次	東京都千代田区三番町12番地	
	計		400(400)	—人	800(800)				
同一設置者内における変更状況(定員の移行、名称の変更等)		該当なし							
教育課程	届出学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	家政科生活総合ビジネス専攻	82科目	32科目	8科目	122科目	62単位			
	家政科家政専攻	96科目	27科目	22科目	145科目	64単位			
家政科食物栄養専攻	73科目	25科目	22科目	120科目	71単位				
教員組織	学部等の名称		専任教員等					兼任教員	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
	届出分	家政科生活総合ビジネス専攻	3人(3)	1人(1)	0人(0)	0人(0)	4人(4)	2人(2)	25人(25)
		家政科家政専攻	4人(4)	4人(4)	0人(0)	0人(0)	8人(8)	7人(7)	51人(51)
		家政科食物栄養専攻	2人(2)	4人(4)	0人(0)	0人(0)	6人(6)	4人(4)	34人(34)
計		9人(9)	9人(9)	0人(0)	0人(0)	18人(18)	13人(13)	110人(110)	

の 概 要	既 設 分	国文科	5 (5)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	8 (8)	0 (0)	36 (36)	
		英文科	8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	29 (29)	
		計	13 (13)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	17 (17)	0 (0)	65 (65)	
	合計	22 (22)	12 (12)	0 (0)	1 (1)	35 (35)	13 (13)	175 (175)		
教員以外の職員			専任		兼任		計		短大全体	
			27人 (27)		31人 (31)		58人 (58)			
校 地 等	専用	共用	共用する他の 学校等の専用		計		短大全体			
	0㎡	94,770.47㎡	15,201.00㎡		109,971.47㎡		大妻女子大学大 学院及び大妻女 子大学と共用 (収容定員 大 学院82名、学部 5,600名、短大 1,400名、合計 7,082名)			
校 舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用		計		短大全体			
	1,246.23㎡ (1,246.23㎡)	32,193.88㎡ (32,193.88㎡)	5,436.37㎡ (5,436.37㎡)		38,876.48㎡ (38,876.48㎡)		大妻女子大学大 学院及び大妻女 子大学と共用 (収容定員 大 学院82名、学部 5,600名、短大 1,400名、合計 7,082名)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	短大全体				
	42室	9室	37室	4室 (補助職員 6人)	1室 (補助職員 1人)					
専任教員研究室		新設学部等の名称			室数					
		家政科生活総合ビジネス専攻			4室					
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当り研究費等	918千円	918千円	図書購入費	400千円	400千円	800千円		
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	1,610千円	2,582千円	5,164千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,396千円	1,125千円	一千円	一千円	一千円	一千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等								
大 学 の 名 称 大妻女子大学大学院										
学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
家政学研究科 (博士後期課程) 人間生活学専攻		3年	—	—	—	博士 (学術)	—	平成8年度	東京都千代田区三 番町12番地	平成22年度より 学生募集停止
(修士課程) 被服学専攻		2	—	—	—	修士 (家政学)	—	昭和55年度	同上	同上
食物学専攻		2	—	—	—	修士 (家政学)	—	昭和47年度	同上	同上
児童学専攻		2	—	—	—	修士 (家政学)	—	昭和52年度	同上	同上
文学研究科 (博士後期課程) 国文学専攻		3	—	—	—	博士 (文学)	—	平成8年度	同上	同上
英文学専攻		3	—	—	—	博士 (文学)	—	平成8年度	同上	同上
(修士課程) 国文学専攻		2	—	—	—	修士 (文学)	—	昭和47年度	同上	同上
英文学専攻		2	—	—	—	修士 (文学)	—	昭和47年度	同上	同上
社会情報研究科 (修士課程)							—			

既設大学等の状況

社会生活情報専攻	2	—	—	—	修士 (社会情報)	—	平成8年度	東京都多摩市唐木田2丁目7番地1	同上
人間関係学研究科 (修士課程) 社会学専攻	2	—	—	—	修士 (社会学)	—	平成15年度	同上	同上
臨床心理学専攻	2	—	—	—	修士 (心理学)	—	平成15年度	同上	同上
人間文化研究科 (博士後期課程) 人間生活科学専攻	3	3	—	3	博士 (生活科学)	0.50 1.00	平成22年度	東京都千代田区三番町12番地	
言語文化学専攻	3	3	—	3	博士 (文学)	0.00	平成22年度	同上	
(修士課程) 人間生活科学専攻	2	12	—	12	修士 (生活科学)	1.00 1.16	平成22年度	東京都千代田区三番町12番地 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1	
言語文化学専攻	2	8	—	8	修士 (文学)	0.62	平成22年度	東京都千代田区三番町12番地 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1	
現代社会研究専攻	2	6	—	6	修士 (社会学)	1.33	平成22年度	東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 東京都千代田区三番町12番地	
臨床心理学専攻	2	6	—	6	修士 (心理学)	0.83	平成22年度	東京都多摩市唐木田2丁目7番地1	

大学の名称		大妻女子大学							
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
家政学部						1.16			
被服学科	4	100	—	400	学士 (家政学)	1.15	昭和43年度	東京都千代田区三番町12番地	
食物学科	4	100	—	400	学士 (家政学)	1.09	昭和24年度	同上	
児童学科	4	100	—	400	学士 (家政学)	1.17	昭和43年度	同上	
ライフデザイン学科	4	100	—	400	学士 (家政学)	1.24	平成14年度	同上	
文学部						1.24			
日本文学科	4	100	—	400	学士 (文学)	1.26	昭和42年度	同上	
英文学科	4	100	—	400	学士 (文学)	1.21	昭和42年度	同上	
コミュニケーション文化学科	4	100	—	400	学士 (文学)	1.27	平成14年度	同上	
社会情報学部						1.23			
社会情報学科	4	300	—	1200	学士 (社会情報学)	1.23	平成4年度	東京都多摩市唐木田2丁目7番地1	
人間関係学部						1.22			
人間関係学科	4	150	—	600	学士 (人間関係学)	1.25	平成11年度	同上	
人間福祉学科	4	100	—	400	学士 (人間関係学)	1.16	平成11年度	同上	
比較文化学部						1.24			
比較文化学科	4	150	—	600	学士	1.24	平成11年度	同上	

					(比較文化学)			
大 学 の 名 称	大妻女子大学短期大学部							
学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
家政科 家政専攻	2	200	—	400	短期大学士 (家政学)	1.07 1.17	昭和25年度	東京都千代田区三 番町12番地
食物栄養専攻	2	200	—	400	短期大学士 (家政学)	0.99	昭和25年度	同上
国文科	2	150	—	300	短期大学士 (文学)	1.14	昭和42年度	同上
英文科	2	150	—	300	短期大学士 (文学)	1.20	昭和42年度	同上

教 育 課 程 等 の 概 要

(家政科生活総合ビジネス専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
補科 習目	数学	1		1		○									
	化学	1		1		○									
	生物	1		1		○									
	小計 (3 科目)	—	0	3		—			0	0	0	0	0		
基 礎 科	I 女性と キャン パスラ イフ	大妻教養講座	1前	1		○									兼担 1
		キャンパスライフとメンタルヘルス	1・2前・後		2		○								
		女性と健康	1・2前・後		2		○								
		ジェンダーと社会生活	1・2前・後		2		○								
		女性史	1・2前・後		2		○								
		小計 (5 科目)	—	1	8		—			0	0	0	0	0	
	II リテラ シー	日本語 A (文章表現)	1前・後		2		○								兼担 1
		日本語 B (口頭表現)	1前・後		2		○								
		日本語 C (読解)	1前・後		2		○								
		コンピュータ基礎A	1前・後		2			○							
		コンピュータ基礎B	1前・後		2			○							
		コンピュータ応用	1・2前・後		2			○							
		小計 (6 科目)	—	0	12		—			0	0	0	0	0	
日	III キャリ ア	キャリアデザイン	2前・後		2		○								兼担 1
		職業と現代社会	2前・後		2		○			1	1				
		企業と産業	2前・後		2		○			1					
		インターンシップ	2集中		2			○							
		キャリア・デベロップメントプログラム I	1・2集中		2			○							
		キャリア・デベロップメントプログラム II	2集中		2			○							
	小計 (6 科目)	—	0	12		—			0	0	0	0	0		
教	I 人間と 文化	文学の世界	1・2前・後		2		○								兼担 1
		音楽の世界	1・2前・後		2		○								
		美術の世界	1・2前・後		2		○								
		映像・演劇の世界	1・2前・後		2		○								
		考古学の世界	1・2前・後		2		○								
		ポピュラー・カルチャーの世界	1・2前・後		2		○								
		地域と文化	1・2前・後		2		○								
		メディアと文化	1・2前・後		2		○								
		言語と文化	1・2前・後		2		○								
		日本の歴史と文化	1・2前・後		2		○								
		世界の歴史と文化	1・2前・後		2		○								
		哲学と思想	1・2前・後		2		○								
		民族と宗教	1・2前・後		2		○								
		小計 (13 科目)	—	0	26		—			0	0	0	0	0	
養	II 社会と	子どもの世界	1・2前・後		2		○								
		人間の成長と心理	1・2前・後		2		○								
		日本国憲法	1・2前・後		2		○								
		法律と現代社会	1・2前・後		2		○								
		政治と現代社会	1・2前・後		2		○								
		経済と現代社会	1・2前・後		2		○								
	情報と現代社会	1・2前・後		2		○									

目	生活	家族と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		地域と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		福祉と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		ボランティアと現代社会	1・2前・後	2	○																	
		都市と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		小計 (12 科目)	—	0	24	—					0	0	0	0	0	0						
	科	Ⅲ 自然と科学	数学の世界	1・2後	2	○																
			生活の物理	1・2前・後	2	○																
			生活の化学	1・2前・後	2	○																
			科学と環境	1・2前・後	2	○																
			生命の科学	1・2前・後	2	○																
			生命と環境	1・2前・後	2	○																
			宇宙の科学	1・2前・後	2	○																
			人類の進化	1・2前・後	2	○																
			自然科学の歴史	1・2前・後	2	○																
			身近な統計学	1・2前・後	2	○																
	小計 (10 科目)	—	0	20	—					0	0	0	0	0	0							
	科	Ⅳ スポーツ	スポーツA	1・2前・後	1					○												
			スポーツB	1・2前・後	1					○												
			スポーツC	1・2前・後	1					○												
スポーツD			1・2前・後	1					○													
スポーツE			1・2前・後	1					○													
シーズン・スポーツ			1・2集中	1					○													
スポーツと健康			1・2前・後	2		○																
レクリエーション論			1・2前・後	2		○																
レクリエーション実技			1・2前・後	1					○													
小計 (9 科目)			—	0	11	—					0	0	0	0	0	0						
目	外国語科	英語ⅠA	1前	1				○														
		英語ⅠB	1後	1				○														
		英語ⅡA	2前	1					○													
		英語ⅡB	2後	1					○													
		フランス語Ⅰ	1前	1					○													
		フランス語Ⅱ	1後	1					○													
		フランス語Ⅲ	2前	1					○													
		フランス語Ⅳ	2後	1					○													
		ドイツ語Ⅰ	1前	1					○													
		ドイツ語Ⅱ	1後	1					○													
		ドイツ語Ⅲ	2前	1					○													
		ドイツ語Ⅳ	2後	1					○													
		中国語Ⅰ	1前	1					○													
		中国語Ⅱ	1後	1					○													
		中国語Ⅲ	2前	1					○													
		中国語Ⅳ	2後	1					○													
		国際理解 (海外研修)	1・2集中	2					○													
小計 (17 科目)	—	0	18	—					0	0	0	0	0	0								
科	家政基礎科目	家政リレー講義	1前	2				○														
		家庭経営学	1前・後	2				○														
		衣生活論	1・2前・後	2				○														
		食生活論	1・2前・後	2				○														
		住生活論	1・2前・後	2				○														
		保育学	1・2前・後	2				○														
	小計 (6 科目)	—	0	12	—				0	0	0	0	0	0								
生活とビジネス	ライフデザイン論	1前・後	2				○															
	生活総合ゼミナール	2前・後	2					○			3	1										
	生活ビジネス論	1・2前	2				○				1											
	ビジネス実務総論	1・2前	2				○				1											
	ビジネス実務演習	1・2後	2					○			1											

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

活	ネス	秘書学概論	1・2前	2		○			1					
		秘書実務	1・2後	2			○		1					
		小計 (7 科目)	—	14	0		—		1	0	0	0	0	
総	現代社会と	ビジネス	情報と文化	1・2前		2		○		1				
			国際交流論	1・2後		2		○		1				
			日本の産業	1・2前		2		○		1				
			生活経済論	1・2後		2		○		1				
			小計 (4 科目)	—	0	8		—		1	0	0	0	0
ビ	生活情報と	ビジネス	生活と情報倫理	1・2前		2		○						
			情報ネットワーク論	1・2後		2		○						
			ウェブデザイン演習	1・2後		2			○	1				
			インターネットと社会	1・2前		2		○		1				
			小計 (4 科目)	—	0	8		—		0	0	0	0	0
ネ	ビジネス	マネジメント	経営学総論	1・2前		2		○		1				
			オフィスマネジメント論	1・2後		2		○		1				
			商品流通販売論	1・2前		2		○		1				
			企業会計論	1・2後		2		○						
			能力開発論	1・2前		2		○						
		小計 (5 科目)	—	0	10		—		1	0	0	0	0	
専	ビジネス実務	プレゼンテーション	1・2前・後		2			○						
		ビジネス英語 I	1・2前		2			○		1				
		ビジネス英語 II	1・2後		2			○		1				
		ビジネス文書実務	1・2前・後		2			○		1				
		ビジネスマナー演習	1・2前・後		2			○		1				
		企業実習 (含インターンシップ)	1・2集中		2				○					
		小計 (6 科目)	—	0	12		—		0	1	0	0	0	
門	自由科目	児童文化論	1・2前・後		2		○							
		環境・身体から見た文化	1・2前・後		2		○							
		心理学から見た文化	1・2前・後		2		○							
		世界の中の日本	1・2前・後		2		○							
		ジャーナリズムから見た文化	1・2前・後		2		○							
		英米児童文学	1・2前・後		2		○							
		ことば・生活・社会	1・2前・後		2		○		1					
		英米女性史	1・2後		2		○							
		女性学	1・2前・後		2		○							
		小計 (9 科目)	—	0	18		—		0	0	0	0	0	
合計 (122 科目)		—	15	190	0	—		3	1	0	0	0		

兼担 1

兼担 1

学位又は称号	短期大学士 (家政学)	学位又は学科の分野	家政関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
(1) 卒業の要件 2年以上在学し、所定の授業科目について62単位以上の修得を要件とする。		1学年の学期区分	2学期
(2) 履修方法 基礎科目のI女性とキャンパスライフ「大妻教養講座」は、本学の初年次教育として大妻での学びを必修として学習する。 また、基礎科目I～IIIの区分ごとに2単位、教養科目I～IIIの区分ごとに2単位及びIV区分で1単位、外国語で2単位を選択必修として履修し、基礎科目II・III、教養科目、外国語の中から2単位を選択し履修する。 さらに、専門科目では、必修14単位、家政基礎科目から6単位、現代社会とビジネス、生活情報とビジネス、ビジネスマネジメント、ビジネス実務の各区分ごとに2単位を選択必修として履修し、生活とビジネスを除く区分及び自由科目から16単位を選択し履修する。		1学期の授業期間	15週
		1時限の授業時間	90分

政 科 家	II 応用科目 (実験・実習)	染色学及び実習	2前・後	2	○		○												講義15実習45		
		アパレル企画論及び演習	1前・後	2	○		○													講義15実習45	
		消費科学演習	2前・後	2		○					1										
		衣科学及び実験	1前・後	2	○		○				1									講義15実習45	
		インテリアコーディネイト演習	2前・後	2	○		○													講義15実習45	
		生活工芸論及び実習	1前・後	2	○		○													講義15実習45	
		基礎調理及び実習	1前・後	2	○		○													講義15実習45	
		食物学及び基礎実験	2前・後	2	○		○													講義15実習45	
		応用調理及び実習	2前・後	2	○		○													講義15実習45	
		フードプランニング論及び実習	2前・後	2	○		○				1									講義15実習45	
		食品学及び実験	2前・後	2	○		○				1									講義15実習45	
		児童学及び演習	1後	2	○		○													講義15実習45	
		ビジネス実務演習	1・2前・後	2			○													兼任 1	
		秘書実務	1・2前・後	2			○													兼任 1	
		家政論演習	2前	2			○				4	4									
		小計 (19 科目)	—	0	38		—				0	2	0	0	0						
		政 専 攻 専 門 科 目	III 応用科目	服飾文化論	2前・後	2	○					1									
				服飾デザイン論	2前・後	2	○					1									
				アパレル設計・生産論	1前・後	2	○					1									
消費科学	1前・後			2	○					1											
ファッション商品論	2前・後			2	○					1											
衣環境論	2前・後			2	○					1											
被服整理学	1前・後			2	○																
被服繊維学	1前・後			2	○					1											
食品流通生活論	1前・後			2	○																
食品学	1前・後			2	○																
食品加工学	2前・後			2	○																
栄養学	1前・後			2	○																
調理学	1前・後			2	○					1											
食品衛生学	2前・後			2	○																
フードスペシャリスト論	2前・後			2	○					1											
フードコーディネイト論	2前・後			2	○					1											
食文化論	2前・後			2	○					1											
小児保健	1・2後			2	○					1											
家族関係論	2前・後			2	○																
発達心理学	2後			2	○																
家庭看護論	2後			2	○																
社会福祉論	2前・後			2	○																
生活マナー論	1・2前・後			2	○																
生活色彩論	1前・後			2	○																
生活環境論	1・2前・後			2	○						1										
ウェルネス論	1・2前・後			2	○						1										
生活商品販売論	1・2前・後			2	○																
ビジネス実務総論	1・2前			2	○																
秘書学概論	1・2前			2	○																
小計 (29 科目)	—	0	58		—				2	2	0	0	0								
自由 科目	児童文化論	1・2前・後	2	○																	
	環境・身体から見た文化	1・2前・後	2	○																	
	心理学から見た文化	1・2前・後	2	○																	
	世界の中の日本	1・2前・後	2	○																	
	ジャーナリズムから見た文化	1・2前・後	2	○																	
	英米児童文学	1・2前・後	2	○																	
	ことば・生活・社会	1・2前・後	2	○																	
	英米女性史	1・2後	2	○																	
	女性学	1・2前・後	2	○																	
小計 (9 科目)	—	0	18		—				0	0	0	0	0								
合計 (145 科目)	—	11	249		—				4	4	0	0	0								

学位又は称号	短期大学士（家政学）	学位又は学科の分野	
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
(1) 卒業の要件 2年以上在学し、所定の授業科目について64単位以上の修得を要件とする。 (2) 履修方法 基礎科目のⅠ女性とキャンパスライフ「大妻教養講座」は、本学の初年次教育として大妻での学びを必修として学習する。 また、基礎科目Ⅰ～Ⅲの区分ごとに2単位、教養科目Ⅰ～Ⅲの区分ごとに2単位及びⅣ区分で1単位、外国語で2単位を選択必修として履修し、基礎科目Ⅱ・Ⅲ、教養科目、外国語の中から2単位を選択し履修する。 さらに、専門科目では、必修10単位、Ⅱ区分から10単位、Ⅲ区分から18単位をそれぞれ選択必修として履修し、Ⅰ～Ⅲ区分及び自由科目から8単位を選択し履修する。	1学年の学期区分	2学期	
	1学期の授業期間	15週	
	1時限の授業時間	90分	

目	生活	家族と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		地域と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		福祉と現代社会	1・2前・後	2	○																	
		ボランティアと現代社会	1・2前・後	2	○																	
		都市と現代社会	1・2前・後	2	○																	
	小計 (12 科目)		—	0	24	—					0	0	0	0	0	0						
	科	III 自然と科学	数学の世界	1・2後	2	○																
			生活の物理	1・2前・後	2	○																
			生活の化学	1・2前・後	2	○							1									
			科学と環境	1・2前・後	2	○																
生命の科学			1・2前・後	2	○																	
生命と環境			1・2前・後	2	○							1										
宇宙の科学			1・2前・後	2	○																	
人類の進化			1・2前・後	2	○																	
自然科学の歴史			1・2前・後	2	○							1										
身近な統計学			1・2前・後	2	○																	
小計 (10 科目)		—	0	20	—					0	0	0	0	0	0							
目	IV スポーツ	スポーツA	1・2前・後	1					○													
		スポーツB	1・2前・後	1					○													
		スポーツC	1・2前・後	1					○													
		スポーツD	1・2前・後	1					○													
		スポーツE	1・2前・後	1					○													
		シーズン・スポーツ	1・2集中	1					○													
		スポーツと健康	1・2前・後	2			○															
		レクリエーション論	1・2前・後	2			○															
		レクリエーション実技	1・2前・後	1					○													
		小計 (9 科目)		—	0	11	—					0	0	0	0	0	0					
目	外国語科	英語 I A	1前	1				○														
		英語 I B	1後	1				○														
		英語 II A	2前	1					○													
		英語 II B	2後	1					○													
		フランス語 I	1前	1					○													
		フランス語 II	1後	1					○													
		フランス語 III	2前	1					○													
		フランス語 IV	2後	1					○													
		ドイツ語 I	1前	1					○													
		ドイツ語 II	1後	1					○													
		ドイツ語 III	2前	1					○													
		ドイツ語 IV	2後	1					○													
		中国語 I	1前	1					○													
		中国語 II	1後	1					○													
		中国語 III	2前	1					○													
		中国語 IV	2後	1					○													
		国際理解 (海外研修)	1・2集中	2					○													
小計 (17 科目)		—	0	18	—					0	0	0	0	0	0							
目	社会生活と健康	公衆衛生学	1前・後	2				○														
		生活環境学実験	1前・後	1							1											
		社会福祉論	2前・後	2					○													
	小計 (3 科目)		—	5	0	—					0	1	0	0	0	0						
	人体の構造と機能	栄養生理学 (含運動生理学)	2前・後	2					○													
		人体構造論 (含運動生理学) 実験	2前・後	1								○										
		人体構造論 (含機能)	1前	2					○													
		病理学	1後	2					○													
		生化学	2前・後	2					○													
	小計 (5 科目)		—	9	0	—					0	0	0	0	0	0						
食	食品化学 (含食品機能論)	1前・後	2					○														
	食品化学 (含食品機能論) 実験	2前・後	1							1												

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

兼担 1

食 物	食品と衛生	食品加工貯蔵学	2前・後	2			○			1					
		食品加工貯蔵学実験	2前・後	1					○						
		食安全学	1前・後	2			○								
		食安全学実験	2前・後	1					○						
小計 (6 科目)		—		9	0		—			1	0	0	0	0	
専 門 科 目	栄養と健康	基礎栄養学	1前	2			○				1				
		栄養化学	1後	2			○								
		栄養化学実験	2前・後	1						○		1			
		臨床栄養学	2前・後	2			○								
		臨床栄養学実習	1・2前・後	2								○			
		ライフステージ栄養学	1後	2			○								
		ライフステージ栄養学実習	1後	1								○			
		小計 (7 科目)	—		12	0		—			0	1	0	0	0
専 門 科 目	栄養の指導	栄養指導論	1前	2			○			1	1				
		食教育論	1後	2			○			1	1				
		栄養指導論実習 I	2前・後	1						○	1	1			
		栄養指導論実習 II	2前・後	1						○	1	1			
		公衆栄養学	1前・後	2			○								
小計 (5 科目)		—		8	0		—			0	0	0	0	0	
専 門 科 目	給食の運営	給食管理論 I	1前	2			○				1				
		給食管理論 II	1後	2			○				1				
		給食管理実習 I	1前	1							○				
		給食管理実習 II	1後	1							○				
		調理科学	2前・後	2			○					1			
		調理学実習 I	1前・後	1							○	1			
		調理学実習 II	2前・後	1							○	1			
		校外実習指導 I	1後	1					○						
		校外実習指導 II	2前	1					○						
		校外実習	2集中	1							○	1			
小計 (10 科目)		—		13	0		—			1	2	0	0	0	
選 択 科 目	食文化特論	1後		2			○				1				
	食物栄養特論	2前・後		2			○			2	4				
	健康科学論	2前・後		2			○								
小計 (3 科目)		—		0	6		—			0	0	0	0	0	
合計 (120 科目)		—		57	140		—			2	4	0	0	0	

兼任 1

学位又は称号	短期大学士 (家政学)	学位又は学科の分野	
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
(1) 卒業の要件 2年以上在学し、所定の授業科目について71単位以上の修得を要件とする。		1学年の学期区分	2学期
(2) 履修方法 基礎科目のI女性とキャンパスライフ「大妻教養講座」は、本学の初年次教育として大妻での学びを必修として学習する。 また、基礎科目I～IIIの区分ごとに2単位、教養科目I～IIIの区分ごとに2単位及びIV区分で1単位、外国語で2単位を選択必修として履修し、基礎科目II・III、教養科目、外国語の中から2単位を選択し履修する。 さらに、専門科目では、必修55単位、選択4単位を履修する。		1学期の授業期間	15週
		1時限の授業時間	90分